

三陸沿岸道路 宮古田老道路 山口第2トンネル完成式

概要

三陸沿岸道路「宮古田老道路」は、宮古市松山（宮古中央IC）から宮古市田老字小堀内を結ぶ延長21kmの自動車専用道路です。この区間は、平成23年度に事業化となりました。現道の線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに、各都市の連絡時間短縮による地域間交流の活性化や、流通効率化による地場産業の復興支援、救急医療施設へのより迅速な搬送による安心な暮らしのほか、災害時の緊急輸送路としての機能が期待されています。

この度、宮古田老道路で最長となる「（仮称）山口第2トンネル（延長2,258m）」でトンネル作業が概ね完了を迎えたことから完成式を行いました。

完成式では宮古市長をはじめ、多くの方にご出席いただき、式典では宮古水産高校の和太鼓部による演奏でトンネルの完成をお祝いいただきました。

三陸沿岸道路 宮古田老道路 山口第2トンネル完成式 開催状況

開催日時：平成28年12月13日（火）9：30～11：00

開催場所：宮古市山口第13地割地内



▲鏡開き



▲三陸国道事務所長挨拶



▲山本宮古市長挨拶



▲宮古水産高校 和太鼓部の演奏



▲ご参加いただいた皆様で記念撮影